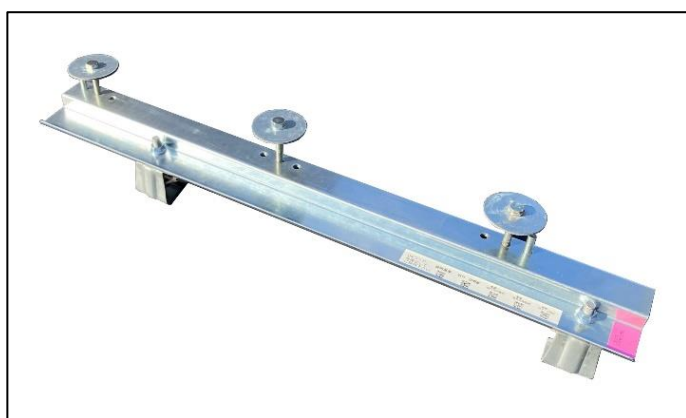


波型のギザギザ屋根でもらくらく移動 アクティオオリジナル「セーフティベース」レンタル開始 資機材を安全に運搬 作業効率アップ！

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、折版屋根^{※1}の上で安全な作業を可能にする、アクティオオリジナル「セーフティベース」のレンタルを、2023年3月23日(木)から開始いたします。



【本体】



【使用例】

現在、建築現場の折版屋根上での作業において転倒事故が多く発生し、労働災害として大きな問題になっています。折版屋根は、波型でギザギザの足場の悪いなかで、移動や資機材の搬入搬出をしなければならず、危険な状況下での作業のため転倒事故が後を絶ちません。

今回、そのような問題を解決する商品として、アクティオオリジナル『セーフティベース』を開発しました。アクティオオリジナル「セーフティベース」は、折版屋根上に足場板を仮設して安全通路を設ける商品です。波型のギザギザ屋根でも楽に移動でき、資機材を安全に運搬することが可能で、作業効率アップを実現できる商品となっています。

※1 金属製の鋼材を波型に折り曲げた屋根材

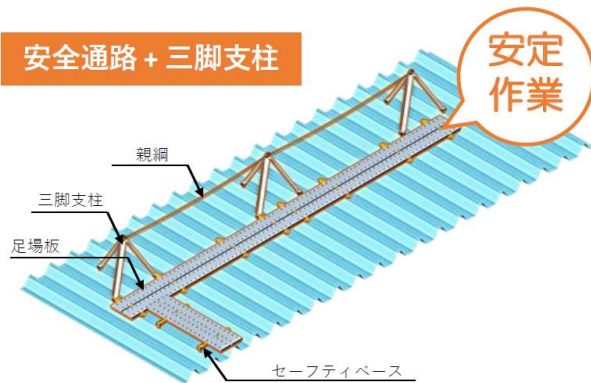
アクティオは今後も「レンタルティング」のノウハウを活かし、作業効率アップを実現できる様々な製品やサービスを提供していきます。

■「セーフティベース」特徴

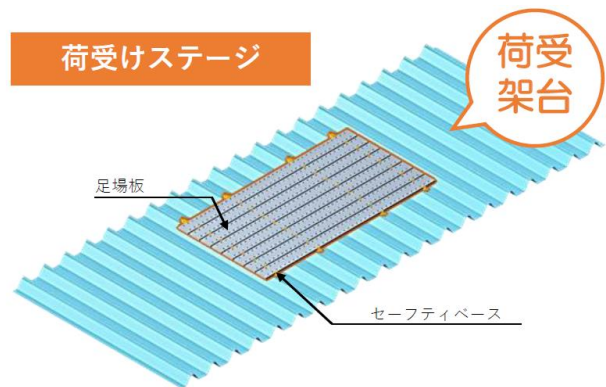
- ・レイアウト自由自在で簡単設置(4mの足場を3分で施工)
- ・直交・平行どちらでも使用可能
- ・小型・軽量なので屋根上でも運搬が容易(約2kg/個)
- ・インパクトドライバー1つで施工可能(14mmのビットのみ)
- ・様々な働き幅に対応(300mm、500mm、550mm、600mm)

■活用例

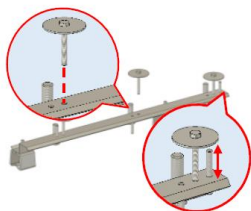
安全通路 + 三脚支柱



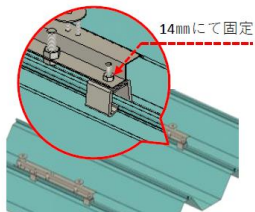
荷受けステージ



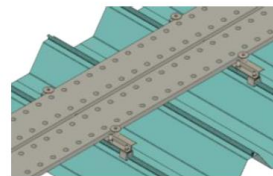
■取付手順



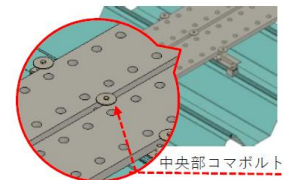
両端部の下がり止めボルトを足場板の厚みと同じにする。その後、中央のコマボルトを外す。



設置箇所へ仮置きする。その後、インパクト（14mmのビット）で固定する。

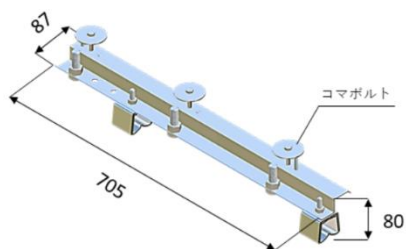


足場板をセーフティベースの上に設置する。



位置が決まったら、中央部コマボルト及び両端部のコマボルトで足場板を押さえる。

■仕様

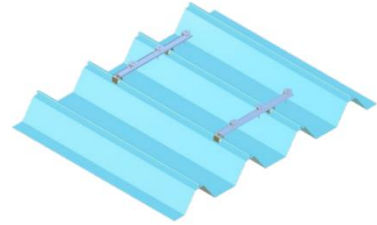


重量：2.24kg

■ 平行



■ 直交



折板の流れ方向に対して平行、直交どちらも使用可能

■スペック

商品名	セーフティベース	
屋根形状	ハゼ※2 式折版屋根	
ハゼ形状	角ハゼ・丸ハゼ兼用	
屋根勾配 (%)	10	
働き幅 (mm)	300、500、550、600	
足場板 (mm)	240	
寸法	全長 L (mm)	705
	全幅 W (mm)	87
	全高 H (mm)	80
質量 (kg)	2.24	

※2 屋根の金属板のつなぎ目部分

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せつかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械

を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本商品に関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ エンジニアリング事業部 建築部

TEL:03-6666-2548